

みどりの子 明るく やさしく 根気よく



# 緑が丘だより

令和6年度 第2号（5月）  
宇都宮市立緑が丘小学校 皆川 美弥子



## 豊かなかかわりを…



本校では、教育の理念として「豊かなかかわりを通して、共に学び、誰もが生き生きとかがやく学校」を掲げています。今年度の学校生活も軌道に乗り始めたこの時期、学年を超えたかかわりの機会を通して、子供たちはさまざまなことを学んでいます。

### ◇◆◇ ようこそ 1年生 ◇◆◇

2年生が生活科の学習の一環として、1年生に学校を案内する活動を行いました。

まず、全体で集まり、校内の施設や特別教室についてイラストをもとに発表しました。その後、1年生と手をつないで校内をめぐるしました。歩きながら、「ここは校長室だよ。ソファがあって、お客さんが座るんだよ」「図書室には、〇〇の本もあるよ」などと、1年生に得意げに楽しく説明する2年生の姿が見られ、微笑ましく感じました。

### ◇◆◇ 新体力テスト ◇◆◇



個々の様子を見ながら優しく面倒をみてくれました。

このようなかかわりを通して、誰かの役に立つことを実感したり、誰かに優しくしてもらう喜びを感じたりすることで、自己肯定感が高まっていくことを期待しています。



## 年度初めの個人懇談にご協力いただき、ありがとうございました

保護者の皆様には、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。年度初めに担任と保護者の皆様が顔を合わせる機会をもつことで、学校とご家庭とがお子様のために連携支援していく見通しを立てることができました。夏休みの個人懇談は改めて設定いたしません。懇談のご希望があれば、随時、受け付けておりますので、担任にお申し出ください。

## 緑が丘小学校 創立記念日（5月2日）\*\*\*\*\*

昭和45年に開校した本校は、今年で54周年となります。

開校の際に記念式典を行った5月2日を「創立記念日」と定めたそうです。開校した年は、1～5年生の児童563名でスタート。6年生は、卒業までの1年間を陽南小に残留して過ごしました。

その後、児童数は増え続け、開校から5年目の昭和50年には児童を収容しきれなくなり、校庭にプレハブ校舎を建てて急場をしのぎました。ピーク時の昭和54年には、なんと37クラス1439人が緑が丘小に通っていたとのこと。昭和55年には、陽光小学校が開校し、緑が丘小からも142名が転校しました。

校長室前に、「創立記念日クイズ」を掲示しました。その中から1問。

開校当時の様子を写した右の写真を見て、今と違っているところを5つ以上見つけましょう。

クイズに参加した子供たちは、校庭や体育館の違いとともに、学校の周りの様子もかなり変わっていることに気づいていました。



## 健康診断



今年度も、4月15日の身体測定を皮切りに、視力検査、聴力検査（1・2・3・5年）、内科・歯科・耳鼻科・眼科の各検診、および心臓検診（1・4年）を行います。健康診断をきっかけに自分の健康や成長に関心がもてるように指導しています。ご家庭では、配付される健診結果をもとに、受診の必要なものに関しては早めに対応するなど、お子様の健康管理へのご配慮をお願いいたします。



緑が丘小ホームページにて  
子供たちの様子を発信して  
います！  
ぜひご覧ください。



## 教職員の働き方について

世間で話題になっている通り、本校でもほとんどの教職員が勤務時間を超えて業務を行っている状況です。退勤時刻を過ぎても残留して添削や事務作業、翌日の授業準備に取り組んだり、自宅に仕事を持ち帰ったりしています。その熱意は素晴らしいものですが、残業が度を過ぎ、体調が優れない状態で、翌日、子供たちと対面した場合に、子供たちの些細なサインに気づかなかったり、余裕をもった対応ができなかつたりといったことが起きないとも限りません。それはかえって子供たちのためにはなりません。

本校では、「豊かなかわりを通して、共に学び、誰もが生き生きとかがやく学校」を実現させる取組の時間確保のため、業務改善を進めているところです。今年度は、その一環としての下校時刻の繰り上げにもご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

今後も「勤務時間の適正化による教育の質の向上」について、ご理解をいただきますよう、何卒よろしくをお願いいたします。